



もういくつねるとお正月



“もういくつねるとお正月 お正月には風あげて

こまをまわして あそびましょ はやくいこいお正月” …

風や駒、毬や羽根つき、ビー玉にパッチ、今はスマホに携帯に SNS、隣の人ともネット
で会話？顔が見えない人間関係が成立されている。都会でも地元でも、手元の小さな画面
が大切なパートナーのようです。

今日は12月18日。今年も残すところ2週間を切りました。

師走の候、ことぶき大学の皆さま方におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

恒例になりました2019年今年の漢字は「令」が選ばれたということです。「新」「和」
「変」と続くそうです。

さて、ことぶき大学のこの一年はどうだったのでしょうか。

先日、三市町芸能発表交流会の記録DVDを観ていましたが、今年が一番の大きな行事
がこの「発表交流会」にあったと思っています。

富良野校での、劇・コーラス・踊り…、山部校の吟舞・山部音頭、そして合同のスコッ
プ三味線、これは当番校としての取組みというより、今までのことぶき大学の芸能発表の
集大成でした。

また、加えて、ことぶき大学の特色である「学年別研究」を柱とし、「クラブ学習」「同
好会活動」の成果も実に大きいものでした。何といたってもその質の高さを感じた年でもあ
りました。ことぶき大学の皆さんの魅力とパワーに感動した一年でした。

年末年始を迎え、体調管理に十二分に留意したいものです。



TODAY'S SCHEDULE

12月18日(水曜日)

- 8時45分 当番 本科3・4年生
- 9時15分 朝の集い
- 10時00分 学年別研究 ⑨
年末お楽しみ会の準備
音出しなどを含めて、全学年の出し物につ
いての準備と確認をします。
- 11時30分 諸準備
(皆さん全員でしましょう)
- 12時00分 年末お楽しみ会
昼食・休憩
- 14時30分 終了(15時バス発)



令和元年最後の学習日です。朝の集い終了後、
出し物の準備の確認をしていきます。その後、希
望があれば、音出しなど簡単なリハーサルをしま
す。1学年10分程度を考えています。

余興プログラム

順番	種別	題名	学年	氏名	備考
1	マジック	「本格マジックシ ョー」⑬	研 究 生	四 宮 他	★ステージ マイク1
2	クイズ	「脳トレ II」⑮	本科4年生	全 員	★ステージ マイク1 移動黒板・マグネット
3	体 操	onちゃん体操③	本科2年生	全 員	★ステージ マイク2 音楽CD
4	カラオケ	英語版 「カントリーロード」⑤	本科3年生	全 員	★フロア Sマイク3 スクリーン プロジェクター
5	体 操	「座って体操」⑩	本科1年生	全 員	★ステージ DVD スクリーン マイク1
6	カラオケ と舞踊	「みだれ髪」④	大学院1年 大学院2年	加瀬谷 坂 本	★ステージ マイク1 カラオケCD
7	川 柳 劇	創作 川 柳 「夫と妻の会話」⑯	第2研究生	全 員	★ステージ マイク2

可 会… 自治会総務
原 あけみ
犬上 祐子

富良野緑峰高校三科発表交流会

富良野緑峰高校からご丁寧にご案内の文書が届きました。例年実施していた交流学习として、緑峰高校の3つの学科からそれぞれ2班、計6班の生徒たちにより「課題研究」の一年間の成果の発表交流会を観覧させていただきました。

学校の取り組みが、富良野市の街づくりを担っていること、地域と一体となった実践で感動しました。

私の好きなメロン「キングメルティ」の研究もされているとのこと。発表の仕方なども洗練されて素晴らしかったですね。



12月16日（月曜日）

【樹海中学校との交流授業】実施

今年度も樹海中学校との交流学习が行われました。「自ら育てた作物の収穫に感謝し、ことぶき大学の学生の皆さんとの調理実習、試食、交流を通じて親睦を深める」ことを目的としていて、東山校での伝統行事でもありました。

これからも東山地区との交流を継続していきますが、交流学年の幅をもっと広げていきたいと思っています。



NEXT SCHEDULE

新春 令和2年1月15日（水曜日）

【学長講話・津軽三味線演奏会】

当番：大学院1・2年生

8時30分 東山支所 発

8時50分 生涯学習センター 発

9時20分 朝の集い

9時30分 学長 新年の講話

10時00分 会場の設営

10時30分 **新春 津軽三味線演奏会**

～津軽三味線日本一「菅野優斗演奏会」～

11時30分 新春お楽しみ会準備

12時10分 会食・ビンゴゲーム

14時00分 散会・後片付け

14時30分 バス発

奥田係長に感謝！
ご期待ください



寄稿文

「祖母の言葉」

富良野校大学院1年 萱原栄都子

今は亡き祖母が口癖に言っていたことが、「吐いた唾気（つばき）は飲み込めん」、一旦言ってしまった言葉は、元には戻せないんだよ……と、言い聞かされていました。

でも、忘れがちで”人に傷つくようなことを言ってしまったかなあ””失敗したなあ”と反省することもしばしばです。

今年の夏、農家をしている知人（妻）のところを訪ねた時、結婚するときに「萱原さんはもう忘れたでしょうが…」と前置きし「農家って理想だけでは……」と言われた事を思い出します。

彼女たちにいろいろ難が降りかかる現実を思い出しながら彼女はそう言ったのだろうが、今まで頑張ってきた彼女の疲れた姿を見た時、一瞬言葉に詰まりました。

また、最近若い彼女からLINE・写メ入りで結婚入籍の連絡がありました。彼女は、私の一言が後押しとなって決意したと、大げさかもしれないが嬉しい報告がありました。

この二人は、対照的ですが、二人とも「彼女（私）の言った言葉」と言われ、ハッとしました。良いことは、「あなたがこう言った」と言われてうれしいが、その反面、人が傷つくような言葉もたくさん言っているだろうと思うと体がすくんでしまいます。

あらためて、今一度、祖母の言葉を噛みしめています。

寄稿文

講義「震災の社会学」で学んだこと

富良野校本科2年 上田 節子

11月27日、旭川大学の**大野剛志**先生より「震災の社会学」の講義を受けることができました。考えることがあり本当に良かったです。ありがとうございました。

東日本大震災、北海道胆振東部地震で被災した厚真町、仮設住宅での不自由な生活の中、引きこもり、孤立、自殺とスライドを見ながら説明を受けました。

これは他人事ではなく、多くの事を学ぶことができました。

今、地球温暖化で異常気象が続いており、いつ、どこで、どのような被災を受けるのかわかりません。長い年月で見ると富良野も決して例外ではないと思います。

震災は、いつ来るかわかりませんが、常に地域の人と人との繋がり、コミュニティー、助け合いが必要だと思います。高齢者が増えている時だから大事な事ではないでしょうか。

我が町内も高齢者が増えている現実、サロン、老人会もなく、人との繋がり、春と秋の親睦会だけです。

先日、町内で孤独死があり、何日もたっていたということです。本当に悲しいです。こういうことが二度とあってはなりません。

ある地域では、独居家庭を見守隊で1ヶ月に2回ほど訪問していると聞きました。

町内での相互助け合いの大切さは人ごとではありません。ご近所さんとの交流で誰もが安心して生活ができる地域でありたいと願っています。

私も高齢者ですが、町内会に働きかけ、地域のため、見守隊の一員となり行動していきたいと思ひます。

新年度学生募集

2020年ことぶき大学新入学生を募集します。

募集案内ですが、お一人、2枚ずつ配布します。

裏が入学申込書になっていますので、宣伝と勧誘をよろしくお願ひします。

私も街なかを中心に回覧用通信「秋号」とチラシ配りをする計画です。

よろしくお願ひします。

生きがいがづくり **仲間づくり**

富良野市ことぶき大学

令和2年度 学生募集

- ◆入学資格 市内に住んでいる60歳以上の方(令和2年4月1日現在)で、生きがいを求めようとする意欲があり、進学可能な方
- ◆修業年数 本科…4年 大学院…2年 研究生…1年(単年度登録制有)
- ◆学習内容 教養・クラブ学習・奉仕活動・自治活動・各種行事(年間約90日)
- ◆必要経費 共通教材費・クラブ学習(教材費)・宿泊研修・学生自治活動などの費用
- ◆申込 所定の入学申込書に記入の上、下記事務局へ直接提出してください。

○富良野文化会館(弥生町1番2号) 電話 39-2318
○生涯学習センター(山部東21線12) 電話 42-2407
○東山公民館(東山あかしや) 電話 27-2121

学習内容をご覧になりたい方は、お気軽にお申し出ください!

申込期限 3月13日(金)まで

富良野市ことぶき大学

入学申込書

すべて記入して提出してください

よりがな
◇氏名 _____

◇生年月日(大正/昭和) _____年 ____月 ____日

◇住所 富良野市 _____

◇電話 () _____ ◇職業 _____

◇健康状態(異常なし/病名等「 _____」)
※持病などがある場合、身体に心配のある場合に記入してください

緊急時連絡先 ※近親者等への連絡先を記入してください

よりがな
◇氏名 続柄 () _____ ◇電話 () _____

富良野市ことぶき大学
に入学を希望します

令和 ____年 ____月 ____日
富良野市ことぶき大学 学長 近内 栄一 様

申込者氏名 _____

お申し込みの個人情報は富良野市ことぶき大学の運営以外には使用いたしません

令和元年度の**ことぶき大学**の登校も残すところ、1月3回、2月2回、そして3月の卒業・修了式となりました。恒例になりましたが、「吾が思い出の記」の準備を進めてください。原稿用紙を学年に配布しましたのでご

吾が思い出の記

この**吾が思い出の記**は、記念文集です。昨年と同じですが、別紙にて書き方などを含めて資料をつくりましたので参考にしてください。来年の2月一杯を目的に集約しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。事務局も全面的に協力しますので声をかけてください。もうこんな時期なのですね。どうぞ、皆さん良いお年をお迎えください。

感激！感動！ 藤井さん、来訪！

平成30年度修了生、藤井 毅さんが16日（月曜日）に文化会館に見え、近況報告をしていただきました。上富良野町の広報誌の「十勝岳ジオパーク誕生への道」に藤井さんの記事も掲載されたとのことですのでコピーさせていただきました。とてもうれしかったです。

藤井さんは、ことぶき大学を卒業・修了され、次に目指したのは、ジオ（地球・大地）パーク（公園）サポーターでした。

”自然を楽しむ会“の代表でもあった藤井さんのこだわりとは何か。それは、「未知なる新しい出会い」にあるのだと思っています。足元の小さな石コロ、草や木々、小さな生き物たち、水や風や光、人との出会いにあるのだらうと思います。人生は出会いなのですね……



広域情報 花人街道237

今月のテーマは…
冬のプレイスポット

富良野市

富良野スキー場

初心者向けのちびっ子グレンデ、上級者向けの非圧雪コースなどがあります。小学生以下のリフト券は無料です。

オープン予定日 富良野ゾーンはオープン済み、北の峰ゾーンは12月中旬

問合せ 富良野スキー場
☎1111

中高富良野町

北星スキー場

夏のラベンダー畑が、冬は町を一望できるスキー場になります。1月中旬のオープンが予定しています。

オープンに先駆けてスキー練習エリアと雪遊びエリアを設けます。チューブやそりで遊べます。

問合せ なかみらの観光協会
☎3033

南富良野町

国設南ふらのスキー場

オープン予定は12月21日（土）です。低料金が魅力で、初級者から上級者まで楽しめます。ぜひお越しください。

問合せ 南富良野町企画課商工観光係
☎2115

占冠村

星野リゾート トマム スキー場



スキー、スノーボード、スノーカートなどを楽しむことができます。展望スポット「霧氷テラス」では12月25日（水）まで、夜のライトアップを実施。霧氷が光に照らされキラキラ輝く景色をお楽しみください。

問合せ 星野リゾート トマム
☎1111



十勝岳ジオパーク誕生への道

問合せ 企画商工観光課ジオパーク推進室 ☎6994

今回の「十勝岳ジオパーク誕生への道」は、藤井毅（つよし）さん（十勝岳ジオサポーター・大雪山国立公園パークボランティア）が担当します。

室蘭市出身で、現在は富良野市に住んでいます。小中学校の秋の遠足と言えば「鷲別岳（室蘭岳）」への登山。小さい頃から山に登り、山と触れ合い、今も変わらず山が好きです。

十勝岳を初めて知ったのは高校3年生のとき。昭和37年6月29日発生した十勝岳噴火のテレビニュースでした。昭和43年のゴールデンウィークには、仲間5人と3泊4日で白銀荘に泊り、山スキーで三段山、富良野岳、十勝岳などを滑降したことを思い出します。



養成講座で説明を受ける藤井さん

住む娘から「広報かみひらの（2017年8月号）」を見せてもらったことがきっかけで知りました。ガイドではなくサポーターなら「何とかなるかな？」と思ったこと「地形と地質」「生態系」に興味があり、「認知症予防になるのではないかな」という動機で

養成講座を申し込みました。養成講座ではいろいろなことを学びましたが、特に印象に残っていることは「十勝岳連峰」の成り立ちです。

約100万年前には十勝岳連峰はなく、はるかなたに大麓山があるだけでした。石垣山を除く今の十勝岳連峰の山々は、約30万年前から噴火が始まり、約3万年前に十勝岳の山頂が形成されました。

また、養成講座だけではなく「ジオカフェ」にも参加し、いろいろな人と知り合い、その縁もあって十勝岳ジオくら



ぶに入会しました。

青野範子十勝岳ジオくらぶ会長からガイド補助の依頼を受けて、3回ほど又ツカクシ（安政火口付近までの登山道）を関東地方から来た方々と散策（エゾマツ、ハイマツの緑色とウラジロソナナカマドの赤色とタケカンバの黄色のコントラストが豊色しました。お客さまの花や木に関する質問に丁寧に対応し、好感をいただいたことがとてもうれしかったです。

十勝岳連峰があるこの地域は、富良野岳の「コイワカガミ」「エゾリソウ」などの高山植物をはじめ、日の出公園の展望台、千望峠からの眺めなど魅力がたくさんあり、私の好きな場所です。

山のことにはずっと関わってきたいです。特に十勝岳がどうやってできたのかに興味があるので、図書館で調べたり、資料を購入して学んでいます。今後十勝岳ジオサポーターとして活動していきたいと思っています。

